

STRICTLY CONFIDENTIAL

This document contains closed proprietary information. Handle with special care.



情報漏えいから企業と従業員を守る
業務PCのデータレス化ソリューション

Fileforce SecurePC®

ファイルフォース株式会社

© Fileforce Inc. All rights reserved. Confidential and Proprietary

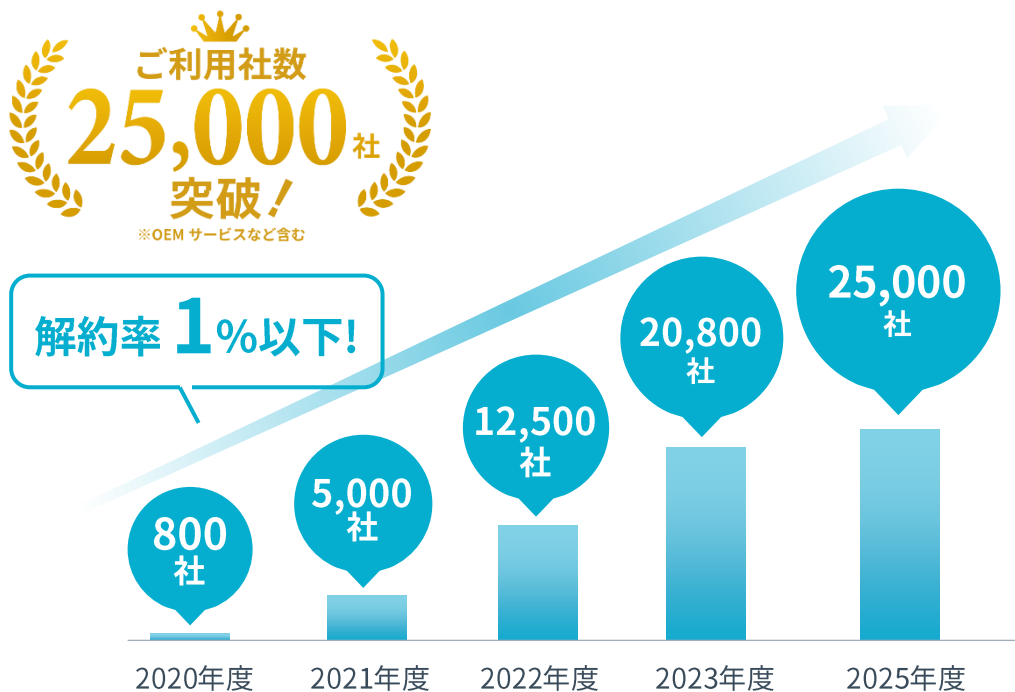
会社について

会社概要

社名	ファイルフォース株式会社
提供サービス	Fileforce®（法人向けクラウドストレージ）
サービス開始	2014年4月
所在地	東京都千代田区丸の内3丁目3-1 新東京ビル4F
資本金	100,000,000円
代表取締役	サルキシャン アラム
主要株主	株式会社NTTドコモ・ベンチャーズ／NTT東日本株式会社／ Intel Capital／株式会社シーティーエス／岡三キャピタルパートナーズ 株式会社／ニッセイ・キャピタル株式会社／ アーキタイプベンチャーズ株式会社



ファイルフォースの実績※1



※1：国産クラウドファイルサーバー Fileforce®の導入実績です（OEM含む）。



一部抜粋

**BOXIL SaaS AWARD
Fall 2025受賞**

オンラインストレージ部門で
13期連続 Good Service 受賞



IT Review Grid Award 2026 Summer受賞

3部門でLeader受賞

- ・オンラインストレージ部門
- ・ファイル転送サービス部門
- ・文書管理システム部門

High Performer受賞

- ・クラウドバックアップ部門



データセキュリティカンパニーとしてのコミットメント



「データセンター」
「開発拠点」 「運用拠点」
のすべてを日本国内で保持

顧客情報資産の保護への徹底した取り組み

Fileforce 4-Ds



私たちのサービス内に集約・管理されるべきデータ、すなわちお客様の情報資産の安全性が、他国の法規制や国家間の関係性に左右されるというデータセキュリティ上のリスクを最小化するため「データセンター」「開発拠点」「運用拠点」のすべてを日本国内で保持しています。日本の法令に則ったデータセンターの監査なども受入れ対応も可能です。

新サービス Fileforce SecurePC[®]とは

Fileforce SecurePC®

専用アプリでPCのローカルドライブを仮想化。「悪意のない情報漏えい」から従業員を守ります。



通常のPCではさまざまなリスクが…

ユーザーが消去するまでPC内にデータが残存。
さまざまなリスクを内包。



- ×ランサムウェア
- ×紛失・盗難
- ×在宅勤務

Fileforce SecurePC®ならクラウドに自動保存

PC内データは自動でセキュアなクラウド環境に保存。
使用感も従来のまま！PC内にデータは残りません。



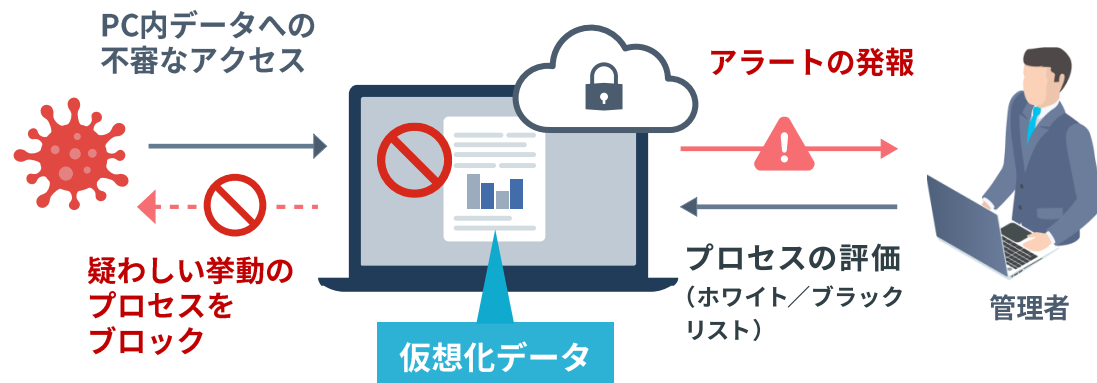
情報漏えいから、企業と従業員を守ります

「悪意のある」情報漏えいからも、企業の情報資産を守る機能をご提供します。

外部メディアからの情報漏えいを防ぐ ライトコントロール



ランサムウェアからの情報漏えいを防ぐ ランサムウェア検知・復旧



Fileforce SecurePC®のご提供価値



全社データ保護の徹底

属人化しがちなクライアントPC内のデータ管理。
「デスクトップに保存しないでルール」の徹底は
難しいものです。

Fileforce SecurePC®ならクライアントPCの
使用感そのまま、企業データを強力に保護、
情報漏洩から守ります。

Fileforce SecurePC®のご提供価値



PCの故障・紛失・盗難

PCの故障や紛失、盗難などのインシデント。

もちろん発生しない／させないのが一番ですが、
起こってしまった際の対策は必要です。

Fileforce SecurePC®なら、PC内には企業データは
一切残らず、情報漏洩の心配はありません。

業務の再開も新しいPCからログインするだけ。

非常にスムーズです。

Fileforce SecurePC®のご提供価値



ランサムウェア対策

世界的に猛威を振るうランサムウェア。

日本も例外ではなく、今やあらゆる企業がその
攻撃対象になりえる時代です。

Fileforce SecurePC®なら、ランサムウェア被害からの
復旧のみならず、攻撃の検知も可能。

クライアントPCがランサムウェア攻撃から
会社を守る砦となります。

Fileforce SecurePC®のご提供価値



在宅勤務／BCP

人財確保のためにも在宅勤務は拡充したい…。

業務委託先に支給しているPCは本当に安全？

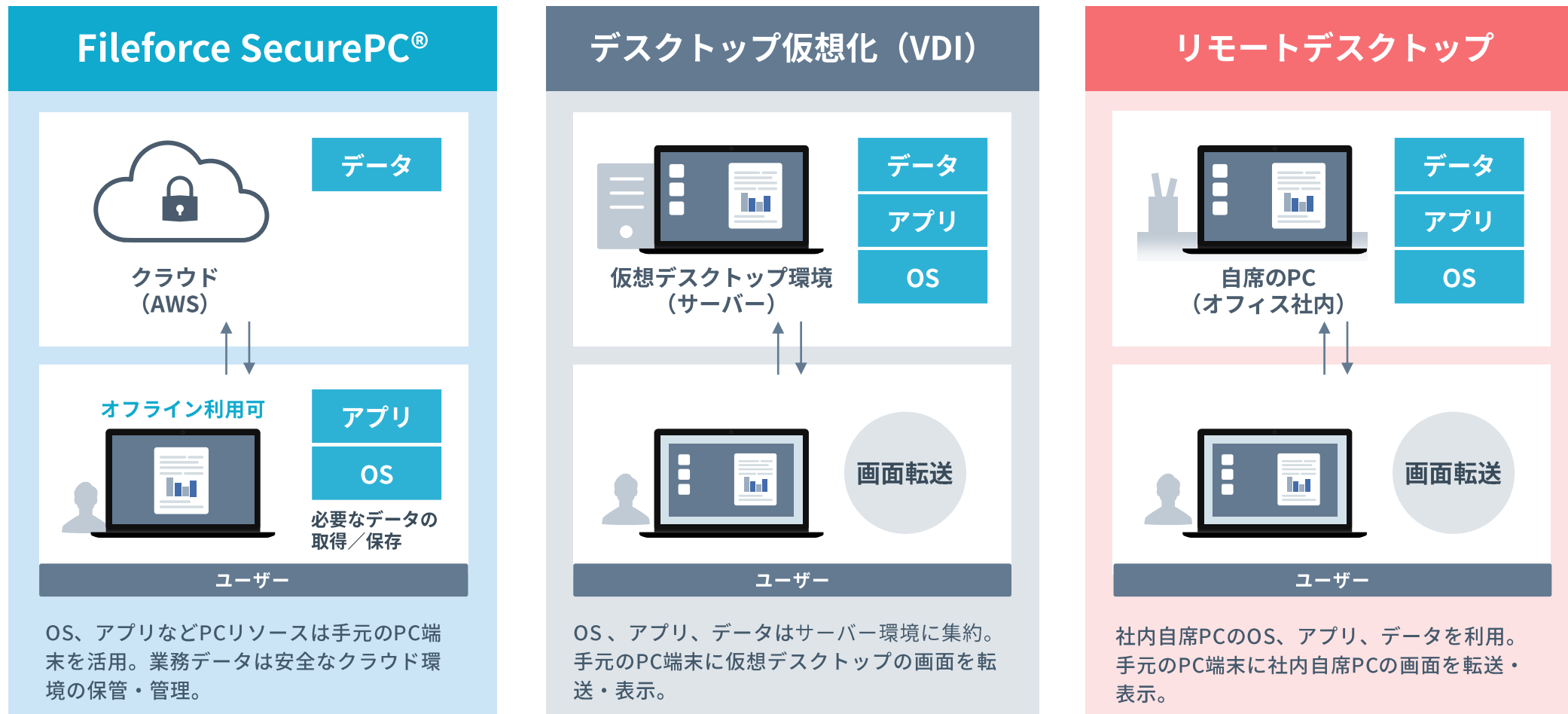
多様なワークスタイルに対応していくためにも

セキュリティの確保は必須の要件です。

Fileforce SecurePC®は、従来のVDIなどと比較すると
非常にリーズナブルに導入可能。

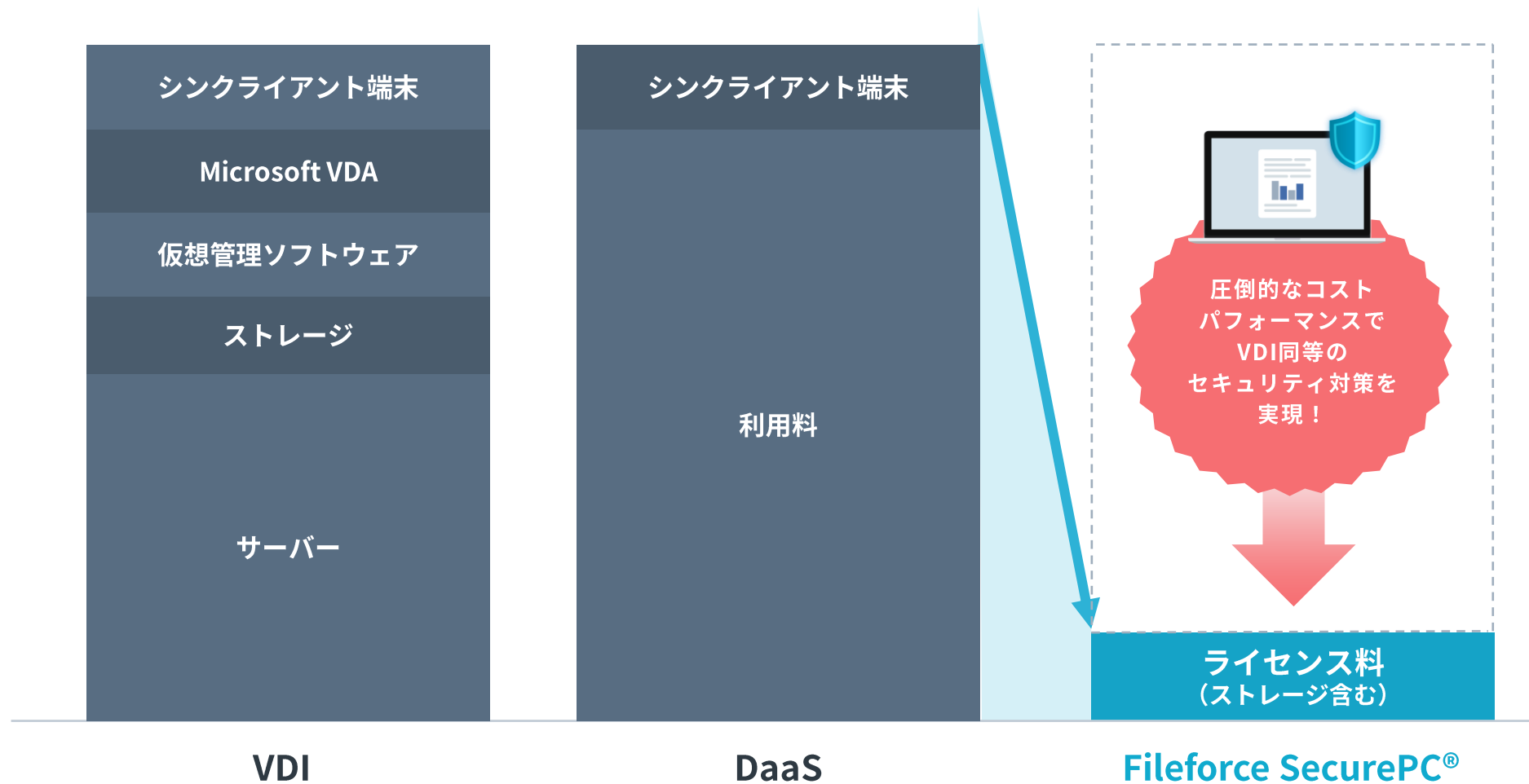
全社運用を応援します。

従来の【PCのデータレス化ツール】との比較（機能）



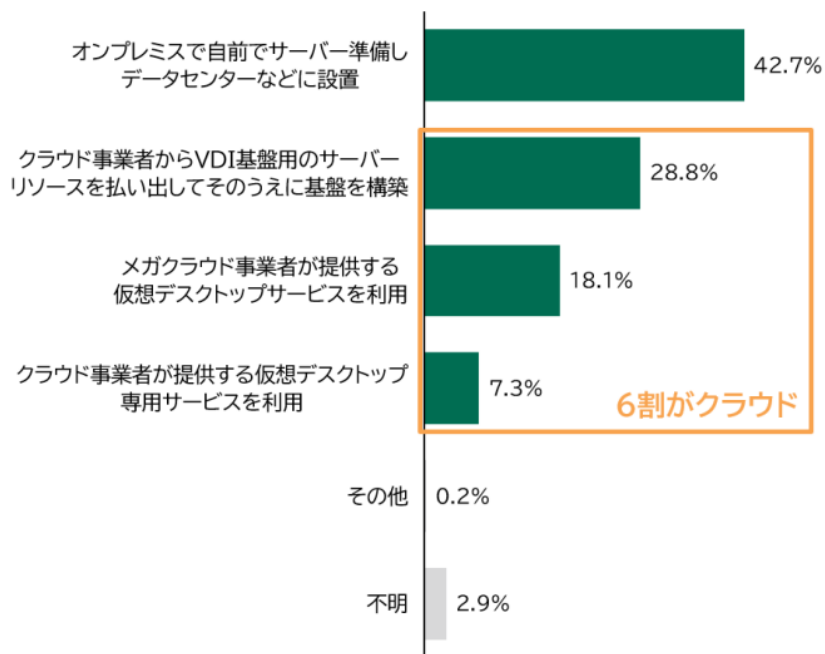
PCの操作感はFAT端末のまま、ネットワークへの依存が少なく、業務アプリの利用も柔軟

従来の【PCのデータレス化ツール】との比較（コスト）



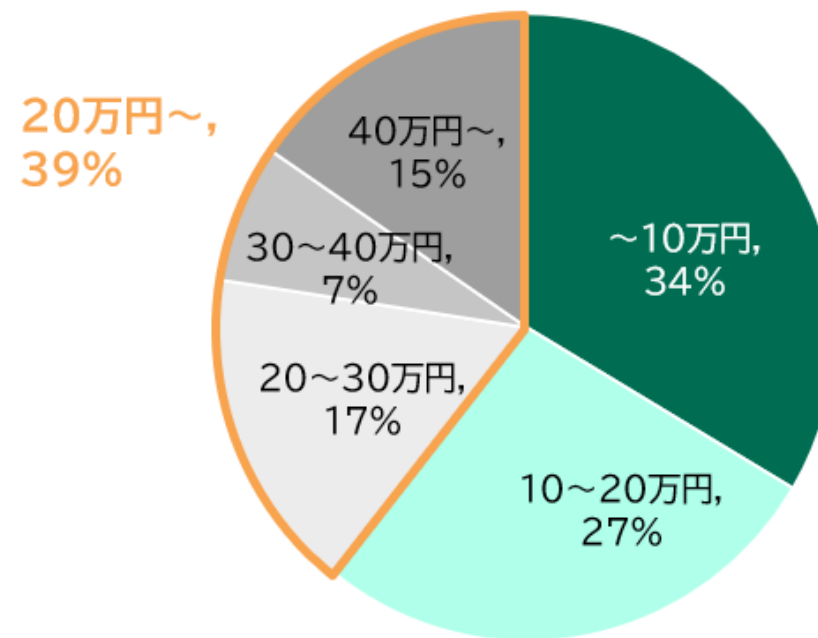
VDI利用動向と課題 - ①

VDIを展開するインフラの種類 (n=452、複数回答)



VDIを展開するインフラは、すでにオンプレミスでの利用は4割に留まり、**6割がクラウド上に仮想デスクトップを展開**している。

VDIの具体的なコスト負担／台／年 (n=155)

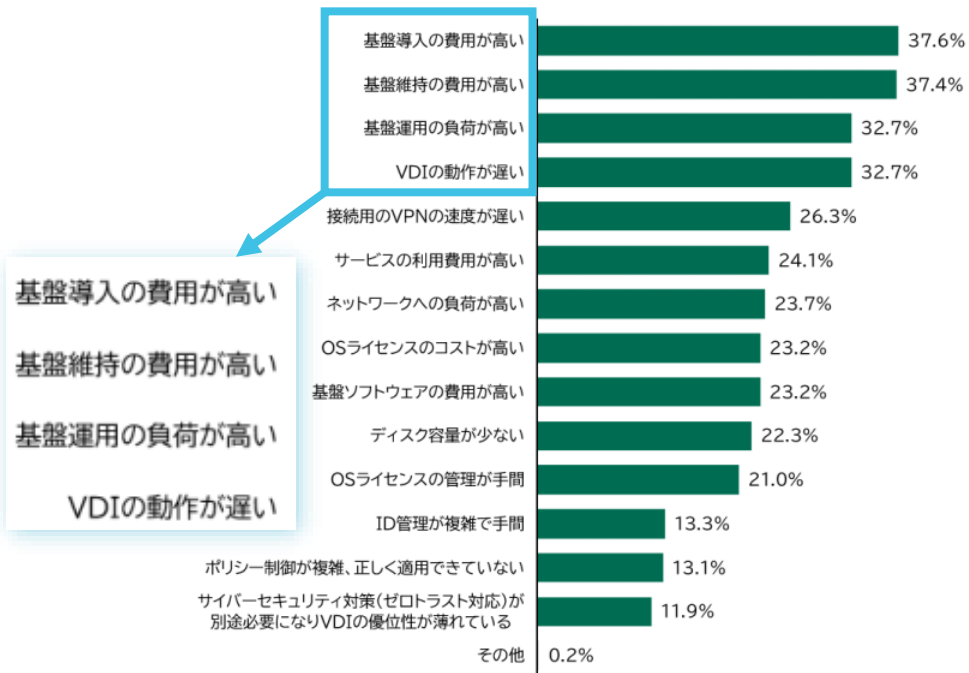


VDI利用者の**4割近くが年／台当たり20万円を超える結果**となっており、クラウドを活用していても、コスト面の課題感は高いと想定される。

※参考：株式会社MM総研【国内法人のVDI利用動向及び課題に関する調査】<https://www.m2ri.jp/topics/detail.html?id=741>

VDI利用動向と課題 - ②

VDI利用上の課題 (n=452、複数回答)



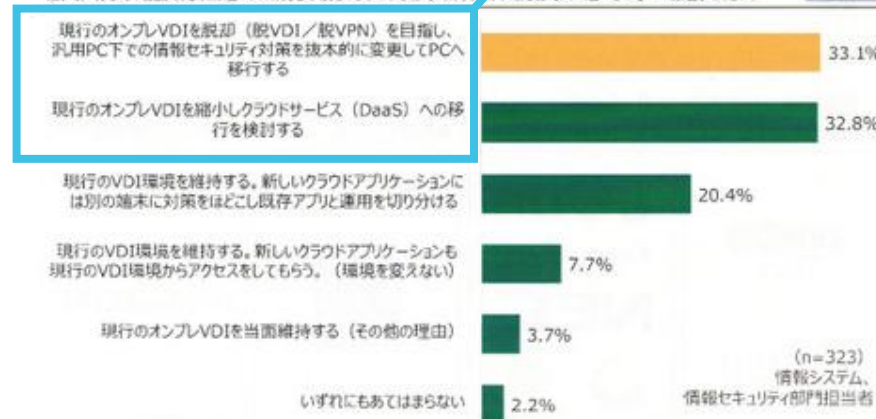
導入や運用の費用の他、性能やネットワークへの負荷の高さなどに課題感を持つ企業も多い。

VDI移行方針 (n=323)

法人ユーザーのデータレスクライアントのVDIリプレイス検討状況

- 3社に1社がVDIから汎用パソコンの利用に回帰したいと考えている。

(設問) あなたのお勤め先は自社VDI環境を今後どのようにするお考えでしょうか。最もお考えに近いもの一つをお選びください。



国内法人のVDI利用動向及び課題に関する調査 2024年7月 株式会社MM総研

オンプレミスのVDI環境からの脱却（汎用PCへの乗り換え）を考える企業は33.1%（約3社に1社）、DaaS（Desktop as a Service）への移行を望む企業は32.8%であり、**VDI環境を維持する企業は少数派。**

※参考：株式会社MM総研【国内法人のVDI利用動向及び課題に関する調査】<https://www.m2ri.jp/topics/detail.html?id=741>

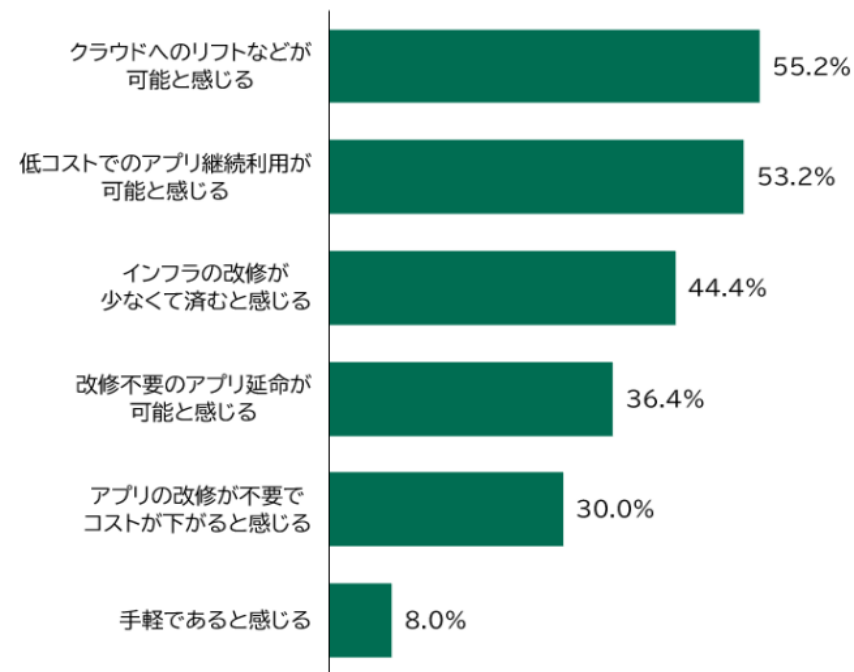
参考：VDI利用動向と課題 - ③

アプリケーション仮想化（≒DLC）への興味（n=290）



VDIユーザーにアプリケーション仮想化配信についての興味の度合いを尋ねると「興味がある」「やや興味がある」という回答が80%以上を占める結果となった。

アプリ仮想化による課題解決（n=290）



仮想化基盤ソフトウェアなどのVDI基盤のライセンス、ライフサイクルや価格変更により左右されことなく安定運用したいという意向が根強い。

※参考：株式会社MM総研【国内法人のVDI利用動向及び課題に関する調査】<https://www.m2ri.jp/topics/detail.html?id=741>

Broadcom社のVMware買収とその影響

VMware（ヴィエムウェア）とは

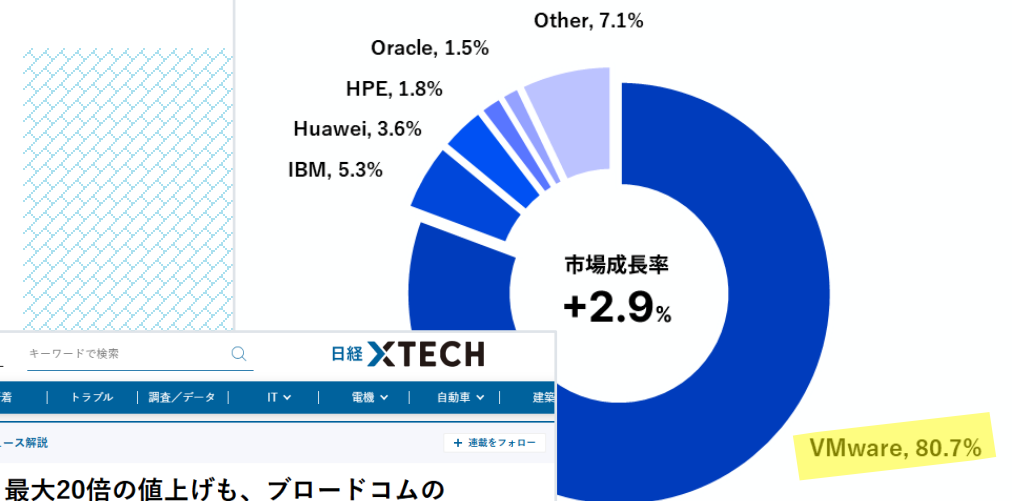
- 1台のコンピューター上で複数のOSやソフトウェアを動作させる仮想マシン・ソフトウェアを提供している企業。
- 仮想化環境を構築する際には、VMware製品がスタンダードとして利用されており、グローバルにおいても圧倒的なシェアを誇る。

Broadcom社による買収と大規模な価格改定

- 2023年11月、米Broadcom社がVMwareを買収、大規模なライセンスの見直しを実施。製品ラインアップ簡素化や、買切型の永続ライセンスの廃止、サブスクリプション（定額課金）型への移行を発表。
- Broadcom社の定義する顧客カテゴリーごとに購入可能なEditionを設定。

※参考：https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/column/18/00001/09307/?i_cid=nbpxnt_sied_blogcard

仮想マシンソフトウェアの市場シェア（2017）



市場成長率
+2.9%

VMware, 80.7%

Machine Software Market Shares, 2017



わたしたちの想い

One & Only Data, for Various Working Environment

なぜ、ファイルフォースがデータレスクライアントを提供するのか？

私たちは、ファイルサーバーとしての用途に特化した純国産のクラウドストレージサービス【Fileforce®】を提供しております。

2015年のサービス提供開始以降、サービスは順調に成長し、現在では25,000社を超える企業様にご利用いただいております。（OEMサービス含む）

【Fileforce®】最大の特長は、エクスプローラーからの使用感。オンプレのファイルサーバーと全く変わらない、クラウドを感じさせない、とユーザー様からも大変好評をいただいております。

しかしその一方で、エクスプローラーからPCローカル環境に移動された場合は、ファイルサーバー内のデータを管理・保護することは難しく、この課題の解決には大きな使命感を感じておりました。

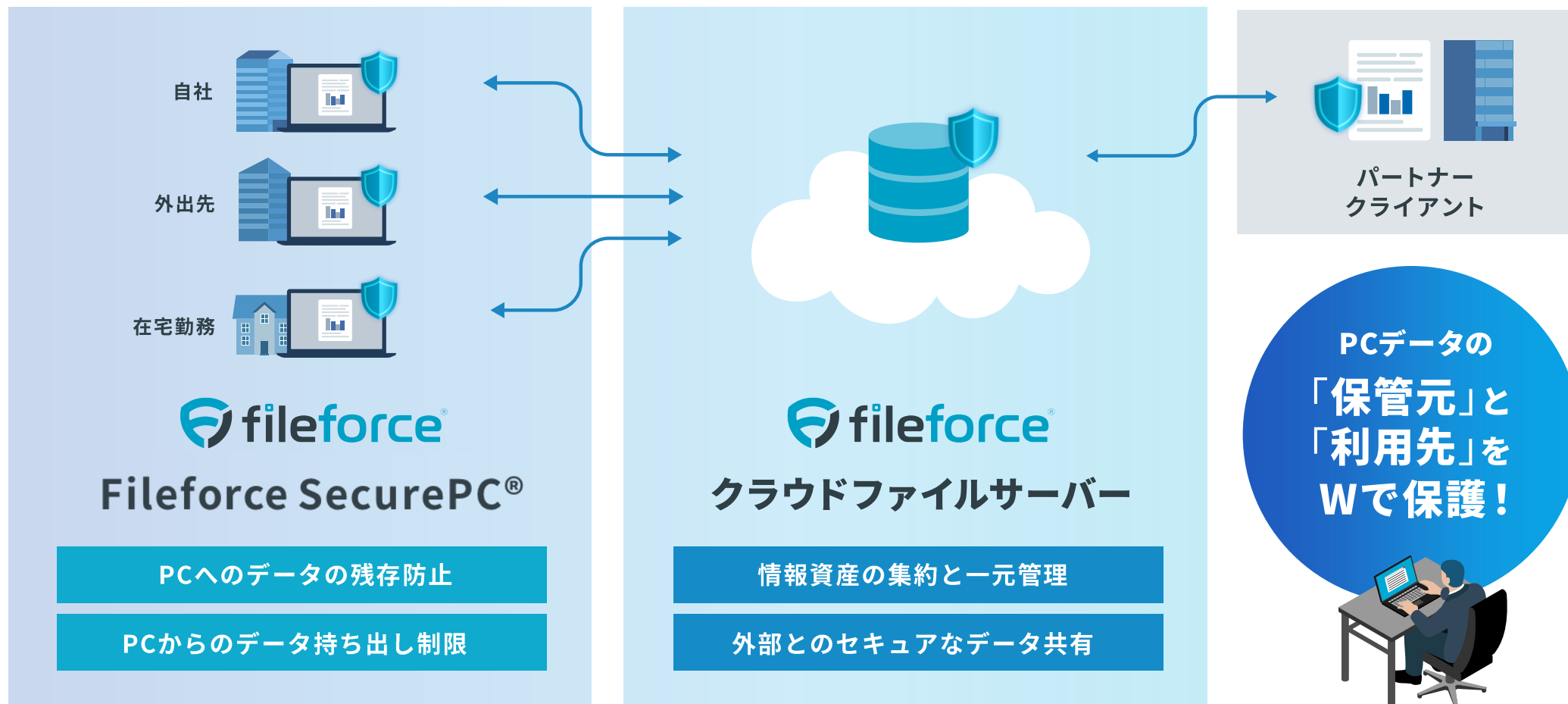
Fileforce SecurePC®は、その「想い」から生まれたサービスです。

【Fileforce®】と併用することで、業務の効率と柔軟性、セキュリティを非常に高いレベルで実現できるものと確信しております。

企業資産たる業務データの真実性を担保しつつ、増大するセキュリティ脅威から徹底的に守り抜く。

ファイルフォースは、貴社のセキュリティパートナーに。

企業の情報資産を、そのライフサイクルを通して一元管理



Thank You

最後までお読みいただき有難うございます。
お打ち合わせをご希望の際はお気軽にご連絡ください。

marketing_inquiry@fileforce.jp



<https://www.fileforce.jp/>